

ドローン操縦を楽しむ児童＝恵那市上矢作町、上矢作小学校



ドローン飛ばせ！自由自在

上矢作小児童が挑戦

恵那市上矢作町の上矢作小学校で、小型無人機ドローンの飛行運営を手掛ける同町の「ROBOZ（ロボッツ）」による第2回ドローン教室が開かれ、5、6年生23人が操縦を楽しんだ。

プログラミング、ふるさと学習の一環で、年間7回にわたりドローン教室を開催。今回は講師を務めるロボッツの石田宏樹社長からドローンの基礎知識を学んだ後、タブレット端末を使いプログラミングを体験。離陸や進行距離、着陸などドローンの動きをアプリに入力した。

5年の安藤由真さんは「初めてプログラミングを体験した。ドローンが思うように動かず苦労した」、6年の小木曾巧実君は「ドローン操作は3月のプログラミングドローンレース大会以来。飛行する高さを調整するのが難しかった」と話した。

（服部潤）